

2021年5月24日

学生の皆さんへ

東北文化学園大学
教務部長

2021年度前期 6月1日からの授業実施方針について

本学では、学生及び教職員の安全と健康を第一とし、新型コロナウイルス感染予防・拡大防止の観点から、5月31日(月)までは一部の科目を除き、原則遠隔授業を実施してきました。

学生の皆さんには、6月以降の授業方針について、別途通知することを予告していました。現在、宮城県内における爆発的な感染拡大等が発生していないことから、現状がこのまま推移すること、併せて宮城県の「リバウンド防止徹底期間」【5月31日期限】の解除を前提に、6月1日(火)から本学のBCPをレベル2に引き下げ、全学的な対面授業を開始することとします。

については、通常授業開始に伴い、大学構内への入構制限は緩和されますが、学生の皆さんは、5月19日(水)にユニパで配信された「新型コロナウイルス感染予防・拡大防止のための授業(実習・実験・演習を含む)の実施に係る基本方針」を遵守し、教職員とともに安全な対面授業の実施に協力してください。

また、一部遠隔授業を継続する科目や、教室変更が生じる場合がありますので、ユニパやクラスルームで最新の時間割情報を必ず確認してください。

なお、今後、宮城県内の感染状況の悪化や学内でクラスター等が発生した場合は、ただちに本学BCPレベルを引き上げ、対面授業を中断する可能性もあります。学生の皆さんは、これまで以上に自己の健康管理と感染症予防の徹底をお願いします。

以上